

## 各団体や関係する事業者の意見

整備案(たたき台)について、各団体や関係する事業者へ説明・意見聴取を行った。

### ○各団体や関係する事業者

福山青年会議所

福山市自治会連合会

福山市女性連絡協議会

福山市商店街振興組合連合会

福山観光コンベンション協会

福山市身体障害者団体連合会

駅北口周辺町内会

福山駅前商店会

近隣事業者(NEWCASPA、天満屋、アイネスフクヤマ、さんすて福山)

伏見町町内会

### ○期間

2026年(令和8年)1月29日～2月13日

#### 1. 整備案(たたき台)について

- ・ ①案よりも②案の方が、交通機能と広場機能のバランスが良く、送迎・観光バスの利便性も維持されるという意見が多くかった。
- ・ ②案でも、活気が生まれやすい効果的な活用ができるという意見があった。
- ・ 複雑な交差点の解消や、歩行者の移動の安全性・快適性を高める計画に期待する意見があった。

(主な意見)

- ・ ①案は駅から各方向へ歩きやすくなる点は良いが、広場内で乗り換えできないことが不安。
- ・ ①案は広場が広いことは多用途に使える点で良いが、広すぎる印象がある。ただ広いだけの空間にならないか不安がある。
- ・ ②案は、南側にバス乗降場が残り、南方面への心理的な遠さが気になる。

- ・ ②案は交通も広場もバランスが良く、送迎バスや観光バスの利便性も高い。
- ・ ②案は公共交通の利便性を維持しながら広場を確保できる。
- ・ ②案の広さは十分。イベントで 1000 人規模を想定する必要はなく、300 人程度入れれば良い。広場は狭くても効果的な活用ができる。
- ・ ②案の規模感がちょうど良い。人は、ごちゃごちゃした場所に集まる。
- ・ 広場と交通のバランスを考えると、②-B のあたりではないか。
- ・ 両案とも、現在の複雑で分かりにくい駅前交差点を見直す計画となっているので良い。
- ・ 両案とも、青信号時間が長くなることについては高く評価できる。
- ・ 両案とも、駅前広場交差点のコンパクト化や大通りの車線を減らす計画について、渋滞の緩和や地上のスムーズな横断に期待している。
- ・ 東西への移動では地下道を通らなければならない不便さがあるのでこれを解消し、地上をスムーズに移動できる全世代に優しい環境整備が必要。両案とも、東西・南方面への歩行者動線がスムーズになりそう。
- ・ 伏見町の道路は、荷物が搬入でき、関係者が生活道路として使えるようにお願いしたい。
- ・ 伏見町北側道路の舗装の色を変えるのは良いと思う。さらに、さんすてが伏見町側に顔を向けると雰囲気が変わるとと思う。
- ・ 天満屋北側道路の左側車線が使われていない点については、説明を受けて納得できた。
- ・ かつて水辺公園プロジェクトのときに、交通を優先した広場を作ったが、今になって広場空間を整備するのが分からぬ。
- ・ 今の駅前広場のままがよい。バスの利用が分かりやすい。
- ・ 広場空間を作るのはよいと思う。ぜひ良いものを作ってもらいたい。

## 2. 観光バス乗降場等の北口広場への配置について

- ・ 乗降場を駅から近いところに集約することで、利用者にとっても分かりやすく、観光地のイメージ向上にもつながるという意見があつた。
- ・ 現状、北口では時間帯や天候によって、交通混雑が発生しており、観光バスを北口に配置することによる混雑を心配する意見もあつた。

(主な意見)

- ・ 駅から遠くなると、大きな荷物を持った観光客や高齢者が歩く際に不便。

- ・ 乗降場が分散しているよりも、“あそこに行けば乗れる”と一目でわかる配置の方が案内もしやすく、親切。集約することは良いこと。
- ・ 観光や送迎は中小型を含め、北側に集約することで分かりやすくなると思う。
- ・ 観光バスは北口への配置が良い。北口も一体的に検討してもらいたい。
- ・ 観光バスは北側、市民利用の路線バスは南側という配置は賛成。
- ・ 南北一体で、改札口から同程度の距離に施設が配置される点はバランスが良い。
- ・ 観光地としてのイメージ向上につながる。
- ・ 北口はお盆や年末の帰省の時、停滞して動かない。観光バスを配置すると不安。
- ・ 北口広場の市営駐車場が空いているのに、駐車料金を払いたくない心理から路上駐車が発生している。
- ・ 北口の一般車送迎場については、誘導員による指導・管理が必要。
- ・ 新幹線到着に合わせて迎車が集中し、混雑を避けるため早めに来て待つ人が多い。
- ・ 雨天時は送迎車が増え、実際に渋滞が発生している。
- ・ 観光バスを北口に持ってくると北口の豊かさが失われ、喧騒が始まる。
- ・ 北口の一般車送迎場の混雑緩和策は本当に緩和につながるのか。今も混んでいるので、しっかりやってもらいたい。

### 3. その他の意見

- ・ 広場を単なる通過点ではなく、福山の魅力を伝える拠点として活用する視点や広場を起点として、まち全体の活性化につなげていくことが重要との意見があった。
- ・ 全世代が快適に過ごせるよう、必要最低限かつ効果的な施設整備を求める意見があった。
- ・ 整備後の活用の質を高めるため、管理や運営について、ルール作りと多様な主体の関与や議論が必要との意見があった。

(主な意見)

- ・ 雨に濡れず移動できる屋根は必須。
- ・ 雨天でも利用できる屋根や日よけ、清潔なトイレの設置など、快適に過ごすための施設整備が必要。
- ・ 若者だけでなく、高齢者も楽しめる場所にするなど全世代へ配慮が必要。
- ・ 大屋根は費用がかかるため、雨に濡れず移動できる最低限の屋根で十分。イベント時はテント

トで対応すればよい。タクシーなど公共交通への動線に屋根があればよい。

- ・ 見通しや開放感を確保してほしい。
- ・ 観光客が福山に降りたくなるようなインパクトや情報発信が必要。
- ・ 出張客に対して地域の情報がうまく伝わっていない。情報を伝える仕組みが必要。
- ・ 福山ならではの魅力的な情報を広場で気軽に得られると良い。
- ・ 福山城の魅力を伝えることができるといい。
- ・ 広場と周辺の商店街がしっかりと繋がることが重要。
- ・ 広場を起点に、美術館やお城、周辺の商店街へと、自然に足を運びたくなる回遊性の向上に向けた仕掛けづくりが必要。
- ・ 広場だけを綺麗にするのではなく、古い建物が密集する伏見町などの周辺整備も同時に考えなければ、街全体の評価には繋がらない。
- ・ 観光客などが迷わないよう、分かりやすい案内の充実が必要。
- ・ 広場は警備員ではなく、イベント当事者が管理している状態になればよい。
- ・ 路上駐車を減らすには、警察や警備員による指導が必要。
- ・ 広場を整備するだけでなくどのように運営・管理していくかが今後は重要。特に、これから街を利用する若い世代や、周辺事業者も交えた運営の議論が大事。
- ・ これからは広場の運営や管理が大事。広場だけでなく大通りも含めて駅周辺全体を考える体制づくりが大事。
- ・ 小さな北口スクエアが管理できていないのに、南側に大きな広場を作っても管理できるか不安がある。
- ・ 真夏や真冬は利用されないのでないか。
- ・ 駅周辺に駐車場が足りていないと思う。広場を作っても車で来れない。